

はちのへみなみ

八戸南道路が3月9日（土）に開通します。

～三陸沿岸道路（復興道路）としては初めての開通～

国土交通省が事業を進めてきました、八戸南道路 延長約5.3km
が開通します。

今回の開通は、三陸沿岸道路（復興道路）としては初めての開通であり、東日本大震災で被災した沿岸地域の一日も早い復興を支援するとともに、八戸・階上地域と三陸沿岸地域の交流をより促進するものです。

なお、今回の開通により八戸南道路L＝8.7kmが全線開通します。

1. 開通区間

八戸南道路（延長約8.7km）

- ・種差海岸階上岳IC～階上IC（延長約5.3km）【今回開通】

※今回の開通区間は、無料となります。

※今回の開通区間について自動車専用道路となり、歩行者、自転車、軽車両、二輪車（125cc以下）は通行できません。

2. 開通日

平成25年3月9日（土）

3. 開通式典

【式典会場】種差海岸階上岳IC（階上町大字蒼前※別添図参照）

【時間】11:00～

【一般開放】15:30（予定）

【主催】青森県、八戸市、階上町、東北地方整備局

（記者発表先）青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所

青森市中央三丁目20-38

電話017-734-4521（代表）

副所長（道路担当）樋口 和則（内線205）

工務第二課長 木村 恭一（内線411）

式典会場案内図

※会場にて係員が誘導させていただきます。
係員の指示に従って、ご来場下さいますようお願い致します。



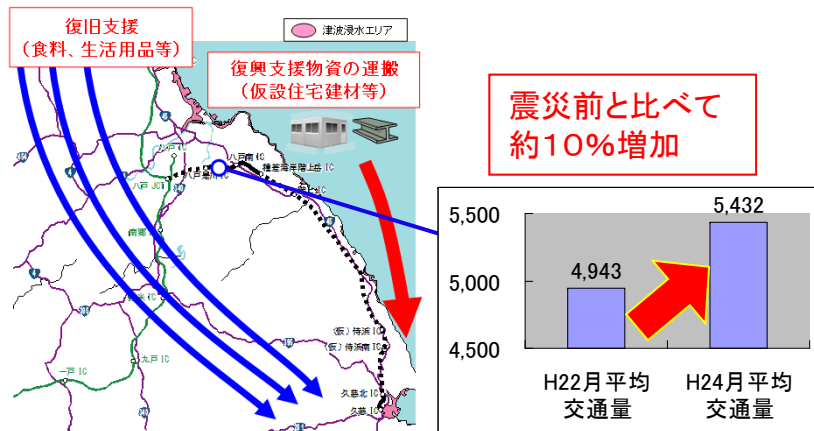
式典会場 位置図



八戸南道路の整備効果

〔復興支援に資する道路〕

重要港湾八戸港を抱える八戸市より、被災地である三陸沿岸地域への復興物資搬入の道路ネットワークとしての機能が期待されます。



〔三陸地域の安定したエネルギー確保〕

八戸地域は、青森県をはじめとした三陸沿岸地域への石油・LNG（天然液化ガス）の供給基地として機能しており、八戸南道路開通に伴い、安定したエネルギー供給が期待されます。



〔高次救急医療サービスの向上〕

県境の町（階上町）から、高次医療施設八戸市立市民病院まで高速ネットワークが接続され、救急医療の効率化やドクターカーの移動の円滑化による救急救命率の向上が期待されます。



〔地域活性化に資する道路〕

地域の主要産業である鶏卵は鮮度が重要であり、八戸南道路整備により、既存高速ネットワーク接続時間が短縮され、更なる販路拡大が期待されます。

